

この評価ソフトは、改正省エネ基準の経過措置が終る2015年3月までの期間限定で使用できます。

CASBEE[®] 新築[簡易版]

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-新築(簡易版)2010年追補版Ver.2 (BPI/BEI対応) | 使用評価ソフト: CASBEE-NCb_2010bpi&bei(v.2.11)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)住吉商業複合型賃貸マンション	階数	地上13階
建設地	福岡市博多区住吉1丁目209番2,20	構造	RC造
用途地域	商業地域、防火地域、駐車場整備地	平均居住人員	430 人
気候区分	地域区分V	年間使用時間	8,760 時間/年
建物用途	飲食店、集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2017年1月 予定	評価の実施日	2015年3月27日
敷地面積	2,183 m ²	作成者	入江 浩太郎
建築面積	1,525 m ²	確認日	2015年3月30日
延床面積	14,988 m ²	確認者	入江 浩太郎



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 0.8 ★★☆☆☆

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★★★★★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 100% (kg-CO₂/年・m²)

②建築物の取組み 81%

③上記+②以外の 81%

④上記+ 81%

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 2.9

Q1 室内環境

Q1のスコア = 2.8

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.3

Q3 室外環境 (敷地内)

Q3のスコア = 2.7

LR のスコア = 2.8

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 2.4

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.1

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.0

3 設計上の配慮事項		
総合	積極的に自然エネルギーを直接利用し、入居者の快適さや機能性の充実を図りつつ、周辺環境へ配慮した計画としている。	その他 0
Q1 室内環境	太陽光を取り入れる開口部を設け、積極的にF☆☆☆☆材料を材用することで、良好な室内環境を計画している。	Q3 室外環境 (敷地内) 周辺環境に配慮した建物の配置、外観、緑地を計画している。
LR1 エネルギー	照明機器等の設備システムの高効率化を図り、採光・換気の上で積極的に自然エネルギーを直接利用する計画としている。	LR3 敷地外環境 入居者に適的な量の駐輪台数・駐車台数を確保し、荷捌き用車両の駐車施設を設けることで、渋滞の緩和に寄与する計画としている。
Q2 サービス性能	品確方における劣化の軽減に関する事で等級2相当を確保し、高度なインターネット環境を整備することで、機能的で使いやすい性能を計画している。	
LR2 資源・マテリアル	節水型機器を採用し、非構造材料にリサイクル材を使用することで、資源を有効活用する計画としている。	

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される